

## 町田市教育委員会第6回定例会

日 時 2018年9月14日(金) 午前10時

場 所 第3、4、5会議室

議 題

### 1. 月間活動報告

### 2. 議案審議事項

議案第16号 町田市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について

### 3. 報告事項

- (1) 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について 《指導課》
- (2) 2018年度 町田市教育講演会(東京都教育の日関連事業)について 《指導課》
- (3) 自由民権資料館2018年度第2回特別展明治150年記念「幕末・維新期の町田ー激動の時代を生きた人びとー」展の開催について 《生涯学習総務課》
- (4) 「平和祈念事業」の実施報告について 《生涯学習センター》
- (5) 「みつはしちかこ展ー恋と、まんがと、青春とー」の開催について 《図書館》
- (6) 南成瀬小学校 親子・地域参加型 総合防災訓練の実施について 《教育総務課》

# 主な活動状況

2018.8.3～2018.9.13

期日			活動内容	坂本 教育 長	佐 藤 委 員	森 山 委 員	八 並 委 員	坂 上 委 員
月	日	曜						
8	3	金	教育委員会第5回定例会	○	○	○	○	○
			町田市公立中学校長会夏季研修会(東京グローバルゲートウェイ)				○	
	7	火	被災地派遣職員出発式 8/7、8/20	○				
	20	月	校長役員連絡会	○				
			教育委員会第1回臨時会	○	○	○	○	○
	23	木	教育委員会第2回臨時会	○	○	○	○	○
	26	日	町田市総合防災訓練(南成瀬中学校ほか)	○				
	27	月	市議会本会議(提案理由説明)	○				
	28	火	教育相談講演会(教育センター)		○			
30	木	市議会本会議(一般質問)8/30、31、9/3～5	○					
9	1	土	第25回アートコンテスト「町田市展」(国際版画美術館)	○				
	6	木	市議会本会議(質疑)	○				
	10	月	日大三高 サマースクール実施報告	○				
			学校管理職選考激励会	○				
11	火	町田市立中学校PTA連合会交流会(ひなた村)		○		○	○	

議案第16号

町田市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について

上記の議案を提出する。

2018年9月14日提出  
町田市教育委員会  
教育長 坂本 修一

(提案理由説明)

町田市事務決裁規程の改正に伴い、補助金等に関する個別決裁事項を整理するため、改正するものです。

別紙のとおり、町田市教育委員会事務決裁規程を一部改正したい。

なお、改正の概要は、次のとおりです。

## 1 改正理由

町田市事務決裁規程の改正に伴い、補助金等に関する個別決裁事項を整理するため、改正するものです。

## 2 改正内容

改正の内容は次のとおりです。

- (1) 学務課の個別決裁事項から、通学費補助金に関する規定を削ります。(別表第3関係)
- (2) 指導課の個別決裁事項から、学校教育関係団体及び校外学習事業に対する補助金並びに町田市立中学校部活動全国大会等参加費補助金に関する規定を削ります。(別表第3関係)
- (3) その他文言の整理を行います。

## 3 施行期日

平成30年10月1日から施行します。

## 4 補足説明

教育委員会における既存の補助金については、町田市事務決裁規程で新たに定める補助金等に係る共通の決裁区分を適用するため、これまで個別決裁事項に定めていた各補助金に関する規定を削ります。

町田市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程

町田市教育委員会事務決裁規程（平成13年3月町田市教育委員会規程第7号）の一部を次のように改正する。

改正後						改正前					
別表第2（第8条関係） 共通決裁事項 1 庶務に関する事項						別表第2（第8条関係） 共通決裁事項 1 庶務に関する事項					
項目	教育長	専決区分			合議先	項目	教育長	専決区分			合議先
		部長	課長	教育機関の長				部長	課長	教育機関の長	
(1)～(4) 略	略	略	略	略	略	略	略	略	略	略	略
(5) 告示等を発すること。	<u>特に重要なもの</u>	重要なもの	定例軽易なもの	定例軽易なもの	(5) 告示等を発すること。	○	重要なもの	定例軽易なもの	定例軽易なもの		
(6) 略	略	略	略	略	略	略	略	略	略	略	略
(7) <u>行政手続法等に基づく審査基準等</u> を定めること。			○	○	(7) <u>行政手続法に基づく審査基準</u> を定めること。			○	○		
(8)～(5) 6) 略	略	略	略	略	略	略	略	略	略	略	略
2～4 略						2～4 略					
別表第3（第8条関係） 個別決裁事項						別表第3（第8条関係） 個別決裁事項					

1・2 略

3 学務課に関する事項

項目	教育 長	専決区分		合議 先
		部長	課長	
(1)～(6) 略	略	略	略	略

3の2 略

4 指導課に関する事項

項目	教育 長	専決区分		合議 先
		部長	課長	
(1)～(4) 略	略	略	略	略
(5) 略	略	略	略	略
(6) 略	略	略	略	略
(7) 略	略	略	略	略
(8) 略	略	略	略	略

1・2 略

3 学務課に関する事項

項目	教育 長	専決区分		合議 先
		部長	課長	
(1)～(6) 略	略	略	略	略
(7) <u>通学費 補助金の支給 を決定するこ と。</u>			○	

3の2 略

4 指導課に関する事項

項目	教育 長	専決区分		合議 先
		部長	課長	
(1)～(4) 略	略	略	略	略
(5) <u>学校教 育関係団体及 び校外学習事 業に対する補 助金の交付を 決定し、実績 報告を受ける こと。</u>		○		
(6) 略	略	略	略	略
(7) 略	略	略	略	略
(8) <u>町田市 立中学校部活 動全国大会等 参加費補助金 の交付を決定 し、実績報告 を受けるこ と。</u>		○		
(9) 略	略	略	略	略
(10) 略	略	略	略	略

<u>(9)</u> 略	略	略	略	略
<u>(10)</u> 略	略	略	略	略
<u>(11)</u> 略	略	略	略	略
<u>(12)</u> 略	略	略	略	略
<u>(13)</u> 略	略	略	略	略
<u>(14)</u> 略	略	略	略	略
<u>(15)</u> 略	略	略	略	略
<u>(16)</u> 略	略	略	略	略
<u>(17)</u> 略	略	略	略	略
<u>(18)</u> 略	略	略	略	略
<u>(19)</u> 略	略	略	略	略
<u>(20)</u> 略	略	略	略	略
<u>(21)</u> 略	略	略	略	略
<u>(22)</u> 略	略	略	略	略
<u>(23)</u> 略	略	略	略	略
<u>(24)</u> 略	略	略	略	略
<u>(25)</u> 略	略	略	略	略

5～8 略

<u>(11)</u> 略	略	略	略	略
<u>(12)</u> 略	略	略	略	略
<u>(13)</u> 略	略	略	略	略
<u>(14)</u> 略	略	略	略	略
<u>(15)</u> 略	略	略	略	略
<u>(16)</u> 略	略	略	略	略
<u>(17)</u> 略	略	略	略	略
<u>(18)</u> 略	略	略	略	略
<u>(19)</u> 略	略	略	略	略
<u>(20)</u> 略	略	略	略	略
<u>(21)</u> 略	略	略	略	略
<u>(22)</u> 略	略	略	略	略
<u>(23)</u> 略	略	略	略	略
<u>(24)</u> 略	略	略	略	略
<u>(25)</u> 略	略	略	略	略
<u>(26)</u> 略	略	略	略	略
<u>(27)</u> 略	略	略	略	略

5～8 略

備考 改正部分は、下線の部分とする。

### 附 則

この規程は、平成30年10月1日から施行する。

## 平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果について

1 実施日 2018年4月17日(火)

2 対象 小学校6年生、中学校3年生

3 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

4 調査内容

- 教科に関する調査「国語、算数・数学、理科(3年に一度、前回は平成27年度に実施)」
  - ◆A:主として「知識」に関する問題、B:主として「活用」に関する問題
- 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
  - ◆児童・生徒に対する調査
    - ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
  - ◆学校に対する調査
    - ・指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

5 学力調査結果

【小学校】割合 ※全国を100としたときの割合

		国 語		算 数		理 科
		A:主として知識	B:主として活用	A:主として知識	B:主として活用	
正答率	町田市	71	55	65	52	60
	東京都	74	57	67	55	62
	全 国	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3
割合	町田市	100.4	100.5	102.4	101.0	99.5
	東京都	104.7	104.2	105.5	106.8	102.8

国語AB、算数AB、は全国の平均正答率と比べると、0.3から1.5ポイント程度上回っている。しかし、東京都の平均正答率と比較すると2から3ポイント下回っている。また、理科については、全国の平均正答率より0.3ポイント、東京都の平均正答率より、2ポイント下回っている。

【中学校】割合 ※全国を100としたときの割合

		国 語		数 学		理 科
		A:主として知識	B:主として活用	A:主として知識	B:主として活用	
正答率	町田市	77	63	67	48	65
	東京都	77	63	67	49	65
	全 国	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1
割合	町田市	101.2	102.9	101.4	102.3	98.3
	東京都	101.2	102.9	101.4	104.5	98.3

国語AB、数学Aにおいては、全国の平均正答率を上回り、東京都の平均正答率と同じである。数学Bについては、全国の平均正答率を上回っているが東京都の平均正答率より1ポイント下回っている。理科については、全国の平均正答率より1.1ポイント下回っているが東京都の平均正答率と同じである。

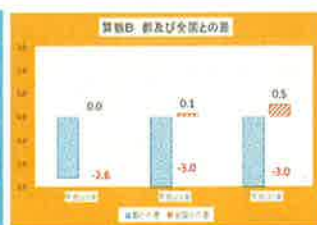
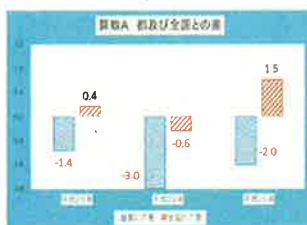
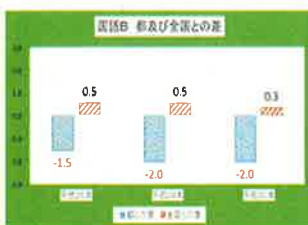
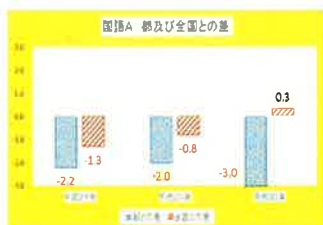


## 6 国語、算数・数学における3年間の経年変化

### ① 町田市立小学校の平均正答率と都及び全国との差

小学校

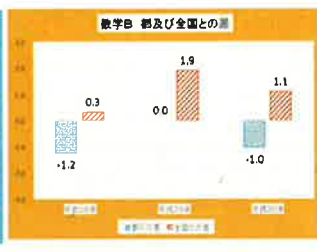
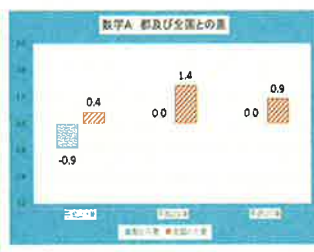
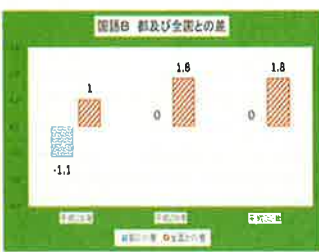
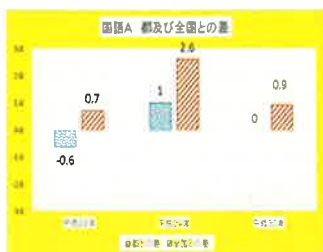
平均正答率							平均正答率						
国語A			国語B			算数A			算数B				
	町田市	東京都	全国	町田市	東京都	全国	町田市	東京都	全国	町田市	東京都	全国	
平成28年	71.6	73.8	72.9	58.3	59.8	57.8	78.0	79.4	77.6	47.2	49.8	47.2	
平成29年	74	76	74.8	58	60	57.5	78	81	78.6	46	49	45.9	
平成30年	71	74	70.7	55	57	54.7	65	67	63.5	52	55	51.5	



### ② 町田市立中学校の平均正答率と都及び全国との差

中学校

平均正答率							平均正答率						
国語A			国語B			数学A			数学B				
	町田市	東京都	全国	町田市	東京都	全国	町田市	東京都	全国	町田市	東京都	全国	
平成28年	76.3	76.9	75.6	67.5	68.6	66.5	62.6	63.5	62.2	44.4	45.6	44.1	
平成29年	80	79	77.4	74	74	72.2	66	66	64.6	50	50	48.1	
平成30年	77	77	76.1	63	63	61.2	67	67	66.1	48	49	46.9	



#### 【考察】

今年度は、直近3年間で初めて国語、算数・数学のAB領域すべてにおいて、全国平均を上回った。このことから、これまでの学力向上に関する取組について一定の成果があったと考える。しかし、小学校においては、東京都の平均正答率に対して、3年間続けて下回っており、知識・技能及び活用の両面から指導を充実していく必要があると考える。

中学校においては、東京都の平均正答率とほぼ同等のことから、これまでの学力向上に関する取組について一定の成果があったと考える。小学校で身に付けるべき知識・技能が高まることで、中学校の指導内容も改善が図られ、これまで以上の成果を上げていくことが可能であると考えられる。

7 最上位校と最下位校の差(※平均正答率の差)

2016(小)	国語A	国語B	算数A	算数B
最上位校	82.7	73.6	88.9	57.1
町田市	71.6	58.3	78.0	47.2
最下位校	52.8	38.9	66.0	29.9
最上位校-最下位校	29.9	34.7	22.9	27.2

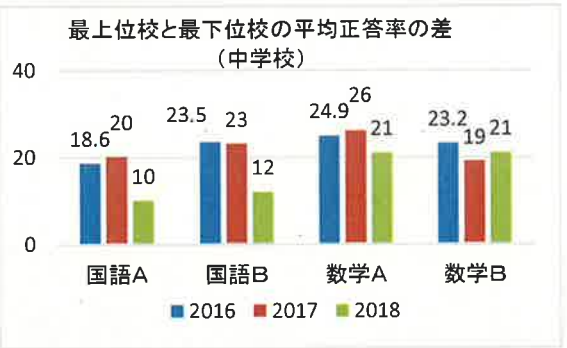
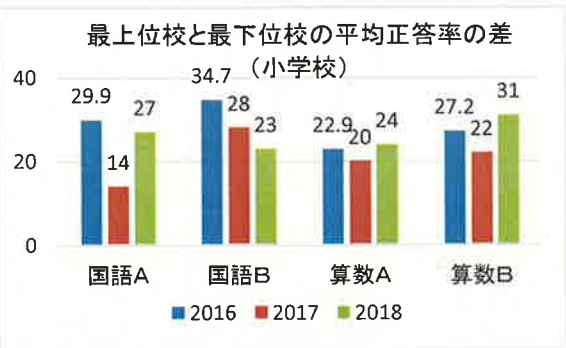
2016(中)	国語A	国語B	数学A	数学B
最上位校	83.5	76.8	71.3	53.3
町田市	76.3	67.5	62.6	44.4
最下位校	64.9	53.3	46.4	30.1
最上位校-最下位校	18.6	23.5	24.9	23.2

2017(小)	国語A	国語B	算数A	算数B
最上位校	81	72	86	58
町田市	74	58	78	46
最下位校	67	44	66	36
最上位校-最下位校	14	28	20	22

2017(中)	国語A	国語B	数学A	数学B
最上位校	86	82	74	57
町田市	80	74	66	50
最下位校	66	59	48	38
最上位校-最下位校	20	23	26	19

2018(小)	国語A	国語B	算数A	算数B
最上位校	83	66	77	66
町田市	71	55	65	52
最下位校	56	43	53	35
最上位校-最下位校	27	23	24	31

2018(中)	国語A	国語B	数学A	数学B
最上位校	82	69	76	59
町田市	77	63	67	48
最下位校	72	57	55	38
最上位校-最下位校	10	12	21	21



町田市の平均を100としたときの最上位校と最下位校の差

2016(小)	国語A	国語B	算数A	算数B
最上位校	116	126	114	121
差	16	26	14	21
町田市	100	100	100	100
差	26	33	15	37
最下位校	74	67	85	63

2016(中)	国語A	国語B	数学A	数学B
最上位校	109	114	114	120
差	9	14	14	20
町田市	100	100	100	100
差	15	21	26	32
最下位校	85	79	74	68

2017(小)	国語A	国語B	算数A	算数B
最上位校	109	124	110	126
差	9	24	10	26
町田市	100	100	100	100
差	9	24	15	22
最下位校	91	76	85	78

2017(中)	国語A	国語B	数学A	数学B
最上位校	108	111	112	114
差	8	11	12	14
町田市	100	100	100	100
差	17	20	27	24
最下位校	83	80	73	76

2018(小)	国語A	国語B	算数A	算数B
最上位校	117	120	118	127
差	17	20	18	27
町田市	100	100	100	100
差	21	22	18	33
最下位校	79	78	82	67

2018(中)	国語A	国語B	数学A	数学B
最上位校	106	110	113	123
差	6	10	13	23
町田市	100	100	100	100
差	6	10	18	21
最下位校	94	90	82	79

【小学校】  
 国語A、算数ABにおいては、最上位校と最下位校の差は、昨年度と比べ、広がっている。国語Bの最下位校の値は、直近3年間で、町田市の平均と比べ11ポイント縮まっている。  
 【中学校】  
 国語AB、数学Aにおいては、最上位校と最下位校の差は、3年間で縮まっている。特に、国語Bの最下位校の値は、町田市の平均と比べ、昨年度より10ポイント縮まっている。

【考察】  
 小学校の国語Bにおいては、町田市の平均を100と見た場合、最上位校は、年々町田市の平均に近づくように下降している。一方で、最下位校は、年々町田市の平均に近づくように上昇していることが分かる。同様の見方をすると、中学校の国語ABにおいては、最上位校と町田市の平均は縮まってきている。一方で、最下位校の差は、町田市の平均に近付いてきていることから、学力の底上げが図られていると捉えることができる。

- 8 児童・生徒に対する質問紙調査において、全国または東京都と比べて5ポイント以上差のあった項目  
※( )内の数値は町田市の数値と比較した値を示しています。

【小学校】

	「当てはまる」「まあ当てはまる」	町田市	東京都	全国
A	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	56.8	55.8 (+1)	62.6 (-5.8)
B	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	59.8	58.2 (+1.6)	69.9 (-10.1)
C	今住んでいる地域の行事に参加していますか	54.3	51.1 (+3.2)	62.7 (-8.4)

OAについて町田市は、東京都に比べ1ポイント上回っているが、全国に比べ5.8ポイント下回っている。  
OBについて町田市は、東京都に比べ1.6ポイント上回っているが、全国に比べ10.1ポイント下回っている。  
OCについて町田市は、東京都に比べ3.2ポイント上回っているが、全国に比べ8.4ポイント下回っている。

【中学校】

	「当てはまる」「まあ当てはまる」	町田市	東京都	全国
A	1, 2年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	62.6	68.3 (-5.7)	68.7 (-6.1)
B	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	68.1	72.4 (-4.3)	73.8 (-5.7)
C	今住んでいる地域の行事に参加していますか	37.7	38.3 (-0.6)	45.6 (-7.9)

OAについて町田市は、東京都に比べ5.7ポイント下回っており、全国に比べ6.1ポイント下回っている。  
OBについて町田市は、東京都に比べ4.3ポイント下回っており、全国に比べ5.7ポイント下回っている。  
OCについて町田市は、東京都に比べ0.6ポイント下回っており、全国に比べ7.9ポイント下回っている。

【考察】

地域行事への参加に関連した項目は、2017年度においても、小学校・中学校ともに、全国と比べて5ポイント以上の差が見られた項目である。しかし、昨年度と比較すると、小学校が52.9%→54.3%、中学校が33.0%→37.7%と、肯定的な回答の割合は増えている。地域の人たちとの関わりが増えることで、新たな知識を獲得したり、関心を高めたりすることに繋がり、そのことが学力にも影響していると考えられる。

また、小学校においては、予習・復習や自学自習の項目において、全国と比べて5ポイント以上の差が見られた。予習・復習や自学自習との開きがあることから、家庭学習の取組についての方策を検討する必要がある。

中学校においては、課外活動における地域連携に関連した項目、課題の解決に向けた主体的な取組に関連した項目において、全国、東京都と比べて5ポイント以上の差が見られた。地域と連携した学習の機会の設定、生徒の主体的に取り組む態度について課題があると捉えることができる。

9 今後の方針

- (1) 平均正答率の上位層及び下位層の学校からのヒヤリング、分析。平均正答率の低い学校への支援方策の検討
- (2) 授業力の向上、学力向上等を目指す研究指定校の在り方の検討
- (3) 学力向上推進プランの評価と新プランの策定
- (4) 教員研修の内容の見直し
- (5) 放課後学習教室及び地域未来塾の充実
- (6) 優れた研究を先進的に行っている自治体等への管理職の視察

2018年度 町田市教育講演会（東京都教育の日関連事業）について

- 1 目的 学校・地域・行政が推進している地域協働についての実践を教職員・市民・保護者に広く発信し、地域における教育の質の向上に向けて意見を交換する。
- 2 主催 町田市教育委員会
- 3 日時 2018年10月13日（土）午前10時から午前11時30分
- 4 時間 9:30開場 10:00開会（予定）
- 5 会場 町田市健康福祉会館 4階 講習室
- 6 対象 小・中学校管理職、教員、保護者、学校地域支援理事、ボランティアコーディネーター、市民など（合計200人程度）
- 7 時程

9:30 開場（受付開始）

10:00 開会  
教育委員会あいさつ  
町田市教育委員会 教育長 坂本 修一

10:05 学校支援の実践事例の報告  
（1）小山中央小学校 （2）南大谷小学校  
・学校より（学校経営方針から教育的な願いなど）  
・学校地域ボランティアの取組（実践事例の報告など）

10:25 講演「地域で支え合う 子供たちの育成」  
～学校と家庭と地域が連携して育む子供の未来～  
講師 千葉敬愛短期大学  
学長 明石 要一 先生

11:25 閉会あいさつ  
町田市教育委員会 指導室長 金木 圭一

11:30 閉会

- 8 周知方法 定例校長会での説明、ホームページへの掲載、市内公共図書館等でのポスター掲示・チラシの設置

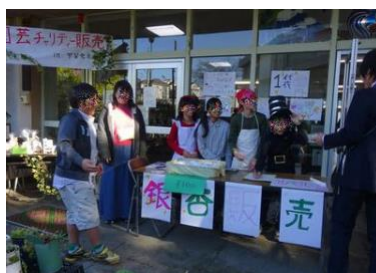
# 2018年度 町田市教育講演会のご案内

東京都教育委員会は、次代を担う子供たちの教育について、都民全体で推進し、都における教育の充実と発展を図るため、「東京都教育の日」を定めています。そこで、町田市では以下のとおり町田市教育講演会を実施いたします。主旨をご理解いただき、ふるってご参加いただきますようお願いいたします。

●日時 2018年10月13日(土)  
午前10時から午前11時30分

●会場 町田市健康福祉会館 4階 講習室

●内容 (1)学校支援ボランティアの実践事例の報告  
町田市立南大谷小学校 ・ 町田市立小山中央小学校

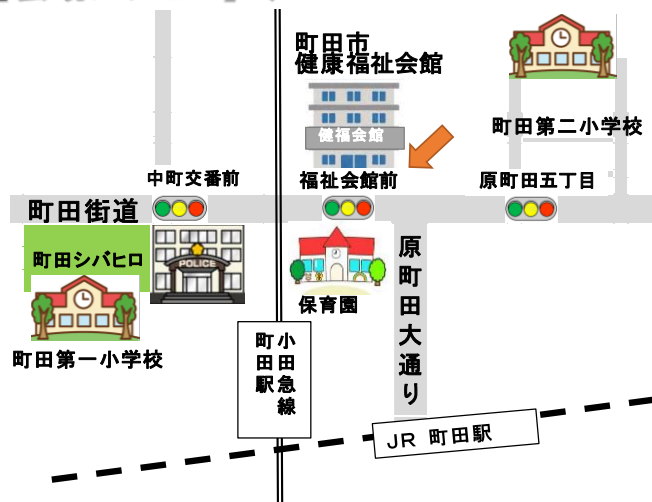


(2)講演「地域で支え合う 子供たちの育成」

～学校と家庭と地域が連携して育む子供の未来～

講師 千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一 先生

【会場アクセス】(町田駅より徒歩10分)



明石 要一 先生 プロフィール

千葉敬愛短期大学学長、千葉大学名誉教授。文部科学省生涯教育分科会臨時委員等を歴任。子供をたくましく育てたいと青少年文化の研究に精力的に取り組む。固定化・画一化された従来の教育学を越えて、ユニークな研究や講義を行い注目されている。

【参加のお申し込み・お問い合わせ先】

町田市教育委員会 指導課

電話 042-724-2867

- ◆学校関係者の方は、各学校に申し込みをお願いします。
- ◆一般の方で参加を希望される方は、9月28日(金)までに上記までご連絡をお願いします。人数に限りがあるため、ご希望に添えない場合もございます。ご了承ください。



自由民権資料館 2018 年度第 2 回特別展  
明治 150 年記念

「幕末・維新期の町田-激動の時代を生きた人びと-」展の開催について

1 開催趣旨

ペリー来航をきっかけに、横浜に港が開かれ、政治・貿易・外交をめぐる国内情勢が混乱する中、海防・輸送人馬負担の増加を始め、さまざまな負担に人びとは苦しめられます。

めまぐるしい社会変化に対応し、取り残されないようにするため、人びとはさまざまなルートからさまざまな情報を入手しようと心がけます。特に村落運営の任を負い、急激な社会変化に対応して家を存続させる使命を担っていた地域リーダーは、多様な情報を集め、この時代を必死に生き抜こうとしました。

町田市域にあった村むらは直接戦闘に巻き込まれることはありませんでしたが、武州一揆鎮圧に参加した木曾農兵隊や、第二次長州征討に参加した八王子千人同心など、実際に戦闘を経験した人びとの体験は、一般の人びとにも幕末の社会的混乱を肌身に感じさせました。

今回の展示では、市域に生きた人びとが混沌とする幕末維新期の政治社会状況の中で、どのような影響を受け、それにどう対峙していったのか、その一端をご紹介します。

2 開催期間：10月6日（土）～11月25日（日）

3 休館日：月曜日（月曜日が祝休日の場合、翌日に振替）

4 会場：町田市立自由民権資料館企画展示室

5 関連事業

【講演会】

①講師：小林風（担当学芸員）

演題：「情報を収集する地域リーダー」

日時：2018年10月28日（日） 14:00～16:00

②講師：馬場弘臣氏（東海大学教授）

演題：「幕末の改革組合村と関東取締出役」（仮）

日時：2018年11月4日（日） 14:00～16:00

③講師：吉岡孝氏（國學院大學教授）

演題：「日記からみた八王子千人同心の長州征討」

日時：2018年11月17日（土） 14:00～16:00

【ギャラリートーク】

講師：小林風（担当学芸員）

日時：10月14日（日）、10月20日（土）、

11月11日（日）、11月23日（金・祝）14:00（1時間程度）



幕末の原町田



外国人を描いた瓦版



農兵隊の鎖着込み

## 「平和祈念事業」の実施報告について

### 1 日 時

2018年7月22日(日) 14時～16時30分 (プレイベント①)

7月29日(日) 14時～15時 (プレイベント②)

8月3日(金)～8月9日(木)

※展示は視聴覚室で9時～17時 (一部の展示は8時30分～22時)

### 2 会 場

町田市生涯学習センター 6・7階

### 3 参加者数

のべ1,499名(昨年度1,463名)、

他に「まちだサポーターズ」などのボランティア67名

### 4 内 容

#### プレイベント①

講演・座談会「若者と未来の平和を考える」  
若手フォトジャーナリストの安田菜津紀さんの  
講演「世界、東北から考える『平和』」と、  
講師と都立小川高等学校の生徒との座談会

#### プレイベント②

ハンドベルコンサート「祈りの音色にのせて」  
お子さんの体験タイムが好評でした。



### 【期間中、毎日開催した展示等の様子】



入口には折り鶴作成コー  
ナー、奥には戦時中の生活用品  
など戦時資料を展示しまし  
た。



子ども向けのクイズラリ  
ー・缶バッチ作り・昔遊び。  
峠三吉の詩、市内の子ども  
たちが描いた絵手紙の掲示  
は毎年好評です。



## 【期間中のイベントの様子】



平和の灯～ランプシェードを作ろう！～は、風船に和紙を貼り付けて作りました。  
親子でクッキングでは、さつま芋料理を食べ比べたり、紙芝居を見ました。



ドキュメンタリー映画「かけはし」を上映し、その後歌声喫茶も実施しました。  
プロ棋士から学ぼう！はじめての将棋講座は、熱い対局もありました。



アニメ上映とお話会では、近隣保育園の園児も参加。  
難民について学ぶ国連の「いのちの持ち物けんさワークショップ」では、親子で考えました。



### 「8月9日ナガサキで 市内に暮らす被爆体験者のお話し」

#### 感想より

- 宮崎さんの「忘れない、いい思い出ではない。」が心に残りました。語り継ぎたい方だけではないということ。理解できます。そしてだからこそ、語ってくださる方たちの「思い」も深く受け止めたいと思いました。(50代)
- 体験者の方が一人一人違う体験をしているのを知りました。先生のお話は、前回に続いて聞きましたが、とても説得力のあるいい話でした。ありがとうございました。(60代)
- 過去にも被爆者の方のお話をうかがってききましたが、「原爆によって被爆した」という事実の中にそれぞれの物語があり、神戸さんの話の中でも一つの物語があり、一つの解釈があり、とてもためになった。もし機会があれば、また話を聞きたいと思った。(20代)



「みつはしちかこ展－恋と、まんがと、青春と－」の開催について

- 1 主 催：町田市民文学館ことばらんど
- 2 開催場所：町田市民文学館ことばらんど2階展示室
- 3 開催期間：2018年10月20日（土）～12月24日（月・振休）10～17時[57日間]  
月曜日、第2木曜日は休館
- 4 入 場 料：有料 一般：400円 65歳以上・大学生：200円
- 5 開催趣旨

漫画家・みつはしちかこ（1941～）氏は、1972年から37年間、家族と共に町田市玉川学園に暮らしました。この間に、「小さな恋のものがたり」「ハイあっこです」など代表作を次々と発表し、漫画家としての地位を確かなものにしていきます。「人生なんでも〈四コマ漫画〉にすると、面白い」と語るみつはし氏は、自身の日常生活から得た何気ないエピソードを個性豊かなキャラクターたちに語らせることで、それまで時事や諷刺を主要なテーマにしてきた四コマ漫画の世界に新風を起こしました。

本展では、2014年に足かけ50年以上に及ぶ連載に幕を閉じた、チッチとサリーの初恋を描いた「小さな恋のものがたり」、自身の孤独な幼少時代をテーマにした「草むらのちいちゃん」など漫画作品から、エッセイや詩集、イラストレーションや絵手紙、10代から嗜んできた俳句など、みつはし氏の多彩な仕事を紹介します。

玉川学園コミュニティバス「玉ちゃん号」に描かれたキャラクターや町田市社会福祉協議会のキャラクター「あいちゃん」で市民に親しまれ、本年77歳を迎えたみつはし氏の足跡を顕彰する市内初の本格的な展覧会です。

6 展示構成

プロローグ：漫画家・みつはしちかこの作り方

第1章 小さな恋のものがたり ー身長差50cmの初恋ー

第2章 いつかどこかで ー詩画集・エッセイの世界ー

第3章 「ハイあっこです」ー穏やかな日常の中にー

第4章 「草むらのちいちゃん」「わたがしふうちゃん」

ー主人公は子どもたちー

第5章 俳句と絵手紙

エピローグ：これからの物語

7 関連事業：対談、展示解説など



# みつはしちかこ展

―恋と、まんがと、青春と―



2018年10月20日(土)～12月24日(月・振休)

〔観覧時間〕 10:00～17:00

〔休館日〕 毎週月曜日(ただし12/24は開館)、毎月第二木曜日(11/8、12/13)

〔観覧料〕 一般400円 65歳以上・大学生200円(高校生以下無料)

※20名様以上で、団体割引がございます。

〔無料観覧日〕 10月20日(土)、27日(土)、28日(日)、11月3日(土・祝)、  
12月24日(月・振休)

〔協力〕 株式会社スタジオポケット 株式会社学研プラス 株式会社エイケン  
社会福祉法人 町田市社会福祉協議会

〔主催〕 町田市民文学館ことばらんど

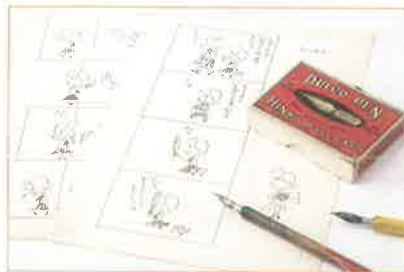
# みつはしちかこ展 -恋とまんがと青春と-

漫画家・みつはしちかこ（1941～）は、1972年から37年間、家族と共に町田市玉川学園に暮らしました。この間に、「小さな恋のものがたり」「ハイあっこです」など代表作を次々と発表し、漫画家としての地位を確かなものにしていきます。「人生なんでも（四コマ漫画）にすると、面白い」「自分が経験したことしか描けない」と語るみつはしは、自身の日常生活から得たエピソードを、個性豊かなキャラクターたちに語らせることで、時事や諷刺を主要なテーマにしてきた四コマ漫画の世界に新風を起こしました。本展では、「ちびでんちくりん」のチッチと、「学校一のっぼでハンサム」なサリーの初恋を描いた「小さな恋のものがたり」、子育てや家庭生活をテーマにした「ハイあっこです」、自身の幼少期の体験をモチーフにした「草むらのちいちゃん」などの漫画作品や、編集を手掛けた雑誌「いつかどこかで」に発表されたイラストレーションや詩画、少女時代からたしなんできた俳句などを紹介します。本年77歳を迎えたみつはしちかこの、漫画家としての足跡を顕彰する市内初の本格的な展覧会です。

作品・資料はすべて作家蔵



「小さな恋のものがたり」コミックス 全43集  
(1970～2014年 立風書房のち学研プラス)



「小さな恋のものがたり」初期原稿と愛用のペン



「ハイあっこです」レコードとCD

## 関連イベント

※イベントのご参加には展覧会チケットまたはチケットの半券提示が必要です。  
※会場はすべて町田市民文学館です。

### 対談

●11月11日（日）14:00～15:30 定員：70名（申込順）  
しりあがり寿（漫画家）× 仲俣暁生（文芸評論家）

「超私的的四コマ漫画論 -しりあがり寿氏の場合」

※申込：10月3日（水）正午から電話で町田市イベントダイヤル（042-724-5656）  
または町田市HP「イベニス」からイベントコード 181003C

●12月9日（日）14:00～15:30 定員：70名（申込順）

みつはしちかこ（漫画家）× 山崎園子（編集者）

「手を携えて半世紀 -チッチとサリーの作り方-」

※申込：11月7日（水）正午から電話で町田市イベントダイヤル（042-724-5656）  
または町田市HP「イベニス」からイベントコード 181107A

### 鼎談&茶話会

11月23日（金・祝）13:00～16:30 定員：50名（申込順）

トミヤマユキコ（早稲田大学助教）× 中野 純+大井夏代（少女まんが館館主）

●第一部：基調鼎談 13:00～14:15

テーマ：〈かわいい〉のその先に～70年代・80年代少女漫画序説

●第二部：茶話会 14:30～16:30

テーマ：みつはしちかこのいる風景～新しい四コマ漫画の誕生

※申込：10月17日（水）正午から電話で町田市イベントダイヤル（042-724-5656）  
または町田市HP「イベニス」からイベントコード 181017C

### おとなの塗り絵

展覧会期間中、みつはしちかこさんの漫画のキャラクター塗り絵を配布します。

みなさん、しばし童心にかえって、おとなの塗り絵を楽しみませんか？

作品は展覧会期間中、文学館2階大会議室前に掲示します。

### 身長差ペア&カップルさん、いらっしゃい！

チッチとサリーにちなみ、身長差 30cm以上のペア（二人連れ）でご来館された方（親子・恋人・友人可）にはプレゼントを差し上げます！

### 展示解説

10月21日（日）、11月3日（土・祝）、25日（日）、12月11日（火）、24日（月・振休）  
14:00～（40分程度）※申込不要。直接文学館2階展示室にお集まりください。

※都合により、予告なくイベントを中止させていただく場合があります。ご了承ください。  
本展覧会開催に合わせて、みつはしちかこ『小さな恋のものがたり 第44集 その後のチッチ』（学研プラス）が発売されます（2018年10月2日刊行予定）。

## みつはしちかこ



1941年、茨城県生まれ。1962年、四コマ漫画「小さな恋のものがたり」で漫画家デビュー。1975年から雑誌「いつかどこかで」の責任編集を担当。本誌上では、詩画や旅のスケッチ、エッセイなど多方面に才能を発揮した。1980年より朝日新聞日曜版に「ハイあっこです」連載スタート。本作はその後22年間連載され、2006年に玉川学園コミュニティバスの車体にデザインされた。そのほか、詩画集、エッセイなど著書多数。2015年、手塚治虫文化賞特別賞、日本漫画家協会賞文部科学大臣賞を受賞。



町田市民文学館ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17

TEL: 042-739-3420 FAX: 042-739-3421

JR 横浜線町田駅ターミナル口から徒歩8分、小田急線町田駅東口から徒歩12分

@machida\_kotoba で最新情報配信中！

南成瀬小学校 親子・地域参加型 総合防災訓練の実施について

2018年9月15日に南成瀬小学校にて、親子・地域参加型の総合防災訓練を実施します。

今回の総合防災訓練は、児童・保護者の防災意識のさらなる向上を図ると共に、避難施設開設に向け、地域防災への意識向上を図ることを目的としたものです。

本件については、2018年9月10日に別紙のとおりプレスリリースを行いましたので報告いたします。

プレスリリース [2018年9月10日]

**総勢約 900 人参加！  
南成瀬小学校で親子・地域参加型 総合防災訓練を実施**

南成瀬小学校では、2011年の東日本大震災や2016年の熊本地震の災害を教訓とした防災意識の高まりなどから、保護者や地域と連携した防災教育に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、児童・保護者の防災意識のさらなる向上を図ると共に、避難施設開設に向け、地域防災への意識向上を図ることをねらいとして、親子・地域参加型の総合防災訓練を実施します。

今回の総合防災訓練は、煙体験や初期消火、起震車体験などの体験型防災訓練を中心に行うもので、小学校単独で総勢約900人という規模で行うのは町田市で初めての取り組みとなります。

また、当日は各家庭に眠る食材を集めて、子ども食堂を実施している施設に寄付する「フードドライブ」も同時開催します。

■ 日時：9月15日（土）午前9時15分～11時55分（雨天決行）

■ 場所：市立南成瀬小学校（南成瀬3-6）

■ 想定：震度6強 大地震が発生、地域住民も本校へ避難

■ 参加者：本校 児童約400人・保護者約300人・教職員35人  
地域 自治会関係者160人

■ 協力：町田消防署成瀬出張所、町田市消防団、町田交通安全協会

■ 主な訓練内容

- ・ 煙体験
- ・ 初期消火
- ・ 包帯法（主に止血）
- ・ AED 操作訓練
- ・ 応急担架訓練
- ・ 起震車体験
- ・ 防災倉庫内資機材の使い方

■ 当日のスケジュール

	午前 9 時 40 分 ～10 時 10 分	午前 10 時 15 分 ～10 時 45 分	午前 10 時 50 分 ～11 時 20 分	午前 11 時 25 分 ～11 時 55 分
1 年	煙体験 (家庭科室前中庭)	初期消火 (体育倉庫前)	起震車体験 (南側サッカーゴール前)	防災 DVD・講話 (なんなるルーム)
2 年	防災 DVD・講話 (なんなるルーム)	煙体験 (家庭科室前中庭)	初期消火 (体育倉庫前)	起震車体験 (南側サッカーゴール前)
3 年	起震車体験 (南側サッカーゴール前)	包帯法 (止血) (体育館)	煙体験 (家庭科室前中庭)	初期消火 (体育倉庫前)
4 年	初期消火 (体育倉庫前)	起震車体験 (南側サッカーゴール前)	包帯法 (止血) (体育館)	煙体験 (家庭科室前中庭)
5 年	A E D (体育館)	防災倉庫内機材 (北側サッカーゴール前)	応急担架作成 (体育館)	包帯法 (止血) (体育館)
6 年	応急担架作成 (体育館)	A E D (体育館)	防災倉庫内機材 (北側サッカーゴール前)	放水訓練 (うんてい前)
地域①	防災倉庫内機材 (北側サッカーゴール前)	放水訓練 (うんてい前)	A E D (体育館)	応急担架作成 (体育館)
地域②	包帯法 (止血) (体育館)	応急担架作成 (体育館)	放水訓練 (うんてい前)	災倉庫内機材 (北側サッカーゴール前)

**同時開催！なんなるフードドライブ with 室内プール**

総合防災訓練に合わせて、日頃から実施している市立室内プールと連携し、本校でフードドライブを開催します。お持ちいただいた食べ物は、市内で子ども食堂を開催している施設に寄付します。

■場所：南成瀬小学校 フードドライブカウンター（昇降口付近）

■日時：9月15日（土） 午前9時～正午

※取材を希望される場合は、事前に南成瀬小学校にご連絡ください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

町田市立南成瀬小学校 校長 鯨坂 TEL 042-726-1080

学校教育課 課長 田中 TEL 042-724-2172